

# ますます ふくれる 戸田市の貯金 つる市民の重税感

## 平成20年度 黒字決算の 中身は...

平成20年度戸田市一般会計決算は、「前年度に引き続き黒字決算となり、財政運営は総じて安定し好ましい状況であるといえる」と戸田市監査委員から報告されています。

その中身は、高齢者控除の廃止、65歳以上の非課税措置の廃止、公的年金の見直し、定率減税の全廃など、毎年、市民へ増税が強いられてきたことが大きな要因です。

その結果、市民のくらはは、ますます大変になっています。安定した財政は、くらしにあてるべきです。



## 36億円の 余裕財源は くらしに生かされず

平成20年度の基金(貯金)約23億5千万円と21年度の繰越金約12億5千万円を合わせ、約36億円の余裕財源ができました。しかし、このような財源は市民の負担軽減や子育て、介護などの充実に生かすべきです。

## 13億円の 臨時収入も 市の貯金に

郵政民営化、燃料費高騰で平成20年度に法人市民税13億円の増額補正。このようなお金をまるまる貯金にまわりました。

2年連続

## 国民健康保険税 値上げ!

平成19年度保険税  
(一人平均)

平成20年度保険税  
(一人平均)

9%  
アップ

88,242円 → 96,323円

**重い国保税  
負担しきれない世帯も**  
年所得300万円の2人(40代)暮らしの家庭だと年間314,200円にも。国保加入22,497世帯のうち6,109世帯(H21.9.16現在)、25歳から44歳世帯は45%が払いきれない状況です。

## 国保税の 引下げを!

日本共産党は平成20年度の値上げは中止すべきだった、市の余裕財源で国保税の引下げをおこなうべきと考えます。



保育園

増える  
待機児

# 244人

平成20年度、公立こだま保育園を廃止し、駅前に民設民営の保育園を代替として建設しましたが、21年9月1日現在では、保育園に入れない子どもが244人に増えています。

特養ホーム  
ほほえみの郷

待機者

# 525人

高い介護保険料を払っても施設が利用できない状況です。

## 敬老祝金の支給額も削減

お年寄りの楽しみも3割から4割も大幅にカット。

中止すべき!

## 35万円(一人)の 議員海外派遣

戸田市議会は、今年も議員8名、一人35万円の税金を使って、中国開封市へ5泊6日の海外派遣をおこないました。自民(平成会・志政ク)、公明、民主、新風会、(平成会・志政ク)、公明、民主、新風会、無所属は賛成し参加しています。県内無所属は賛成し参加している自治にこうした海外派遣を行っている自治体はどこにもありません。日本共産党は、議員の海外派遣は「税金のムダづかい」と一貫して反対し参加していません。

自民(平成会・志政ク)、公明、民主、新風会、無所属は  
**神保市長のため込み市政運営に賛成**

くらしを応援する財政運営への  
**日本共産党 転換を強く求めます**

# みなさんの願い ズバッと要求!!

日本共産党市議団は、9月定例議会の一般質問で、市民の暮らしに関わる切実な問題、地域からの様々な要求を取り上げ、市の考えを問いました。



望月久晴議員

## ●悪臭・ばい煙防止対策の強化を(喜沢南地域)

質問 市民から苦情が寄せられている事業所について、指導を徹底すべき。  
答弁 市にも苦情が増えている。立入検査、改善指導をおこなっているが、今後とも監視を強め、問題があれば強力に改善指導をおこなう。

## ●公共工事について

1. 地元業者優先に
2. 完成検査をより厳格にし、完成度を高めるべき
3. 建設業退職金共済制度加入の指導を徹底し、現場労働者の生活の保障を



花井伸子議員

## ●保育園の増設で待機児解消を

質問 9月現在、認可保育園に入りたくとも入れない「待機児童」が244名。早急な対応と新設保育園の建設を。  
答弁 11月には30人程度の解消が見込みである。民設民営の新設保育園建設計画を含め早急に検討する。

## ●区画整理事業における借家人の移転への対応を

質問 区画整理により移転を迫られた借家人から「移転後の家賃が高く生活できない」と相談があいついでいる。区画整理法による2年間の家賃差額補償が完了した後は、市の賃貸家賃差額助成制度で適応すべきでは。  
答弁 高齢者・障がい者・一人親世帯であれば問題ない。区画整理事務所からの情報を得ながら適切に対応していく。

困ったときには、いつでもどうぞ!!

～生活相談～

党議員団への生活相談は各議員か下記の電話番号までお問合せください。

**☎443-8332**

日本共産党藤・戸田地区委員会

(党事務所に移転により、毎週水曜日におこなっていた生活相談会は、しばらくの間お休みしています)

## ●安心できる救急医療体制の整備を

質問 搬送に30分以上かかったケースが全体の13.6%ある。県や医師会、消防とも協力して体制を整備すべき。  
答弁 そのようにしていきたい。



おかざき郁子議員

## ●発達障がい児への手厚い支援を

質問 早期診断、適切な治療と教育が重要である。手厚い支援をおこなうべき。  
答弁 戸田市で発達障がい支援システムを作る準備をすすめている。



本田哲議員

## ●駅駐輪場の増設と改修を

水溜りの解消、50cc以上のバイクの一時預かり、仮設トイレの改修や水道の設置など

## ●高齢者タクシー利用の助成を

## ●本村橋南側に歩道橋の設置を

## ●トコバス西循環の通勤時間帯の対策を

## 市民の声を **しっかり** 聞いて!!

## 38億円の市庁舎耐震化

市は、市庁舎の耐震化工事を計画しています(平成22～25年度)。耐震化は必要ですが、①38億円もの費用がかかり、いま優先してやるべきことか、②基礎部分のみの「免震」工事のため、建物本体の建て替えも将来は必要となり、二重投資となるおそれがあるなどの問題もあります。  
日本共産党は、「工事の必要性や方法について、もっと詳しく検討し、市民の意見を聞くべき」と求めてきました。各会派からも意見が相次ぎ、市議会に調査のための特別委員会が設置されました。

## 日本共産党提案の意見書 国へ提出

◆核兵器廃絶の国際条約締結へ、政府の具体的な努力を求める意見書…④

◆ヒブワクチンの早期定期予防接種化を求める意見書…①

日本共産党市議団は今議会で4本の意見書を提案しました。全会派一致で上記の2本の意見書が採択され、国に対して意見書を提出しました。

平成会	公明党	志政ク	民主無	新風会	無所属	共産党	意見書
○	○	○	○	○	斜線	○	①
×	×	×	○	×	斜線	○	②
×	○	×	×	×	斜線	○	③
○	○	○	○	○	斜線	○	④

《意見が分かれ  
廃案となった意見書》

◆後期高齢者医療制度の廃止を求める意見書…②

◆衆議院比例定数削減に反対する意見書…③

○は賛成 ×は反対  
※無所属は、委員会を欠席したため、斜線になっています